



F-Secure Mobile Security Ver.15

インストールガイド V4.1

免責事項

本ドキュメントに関する著作権は、エフセキュア株式会社へ独占的に帰属します。本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本ドキュメントの記述に誤りや欠落があってもエフセキュア株式会社はいかなる責任も負わないものとします。本ドキュメント及びその記述内容は予告なしに変更されることがあります。

ドキュメント改定履歴

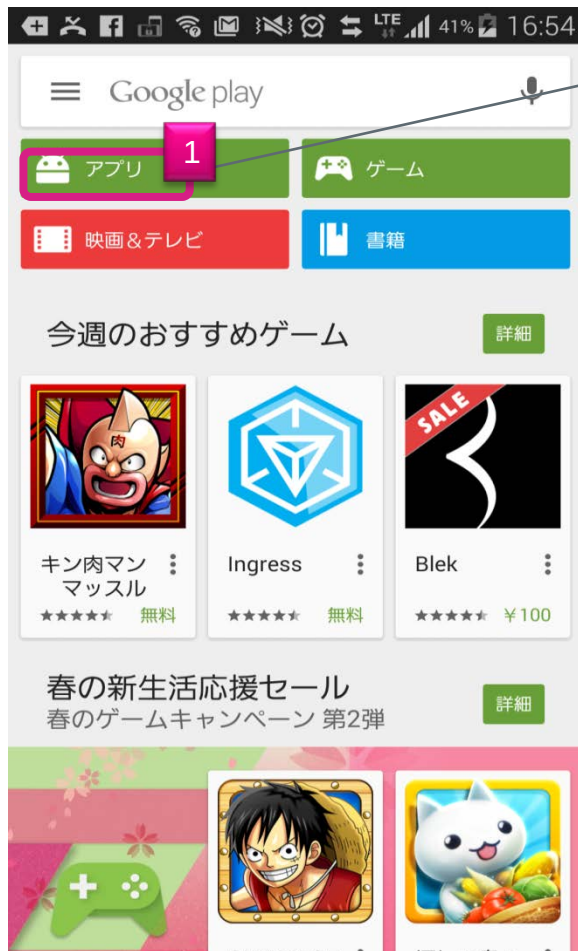
履歴	リビジョン	リリース日
初版	V1.1	2013/2/20
改訂第一版	V1.2	2013/4/30
改訂第二版	V1.3	2013/12/18
改訂第三版	V2.1	2014/7/15
改訂第四版	V3.1	2015/6/19
改訂第五版	V3.2	2015/7/17
改訂第六版	V4.1	2016/3/6

目次

- モバイルデバイスへのF-Secure Mobile Securityダウンロード及びインストール
 - ◆ インストール – インストールモジュールのダウンロード
 - ◆ F-Secure Mobile Securityのインストール
 - ◆ ライセンスキー認証/インストール終了
- モバイルデバイス側の操作
 - ◆ ウイルススキャン機能 ◆ 盗難・紛失対策機能設定 ◆ プライバシー保護
 - ◆ ペアレンタルコントロール設定機能 ◆ 連絡先フィルタ設定機能
 - ◆ ブラウザ保護 ◆ 統計情報
- F-Secure Mobile Security削除
 - ◆ F-Secure Mobile Security削除 - F-Secureアプリ本体操作編
- 補足事項 - KDDI au端末での国際SMS受信方法

モバイルデバイスへの F-Secure Mobile Securityインストール

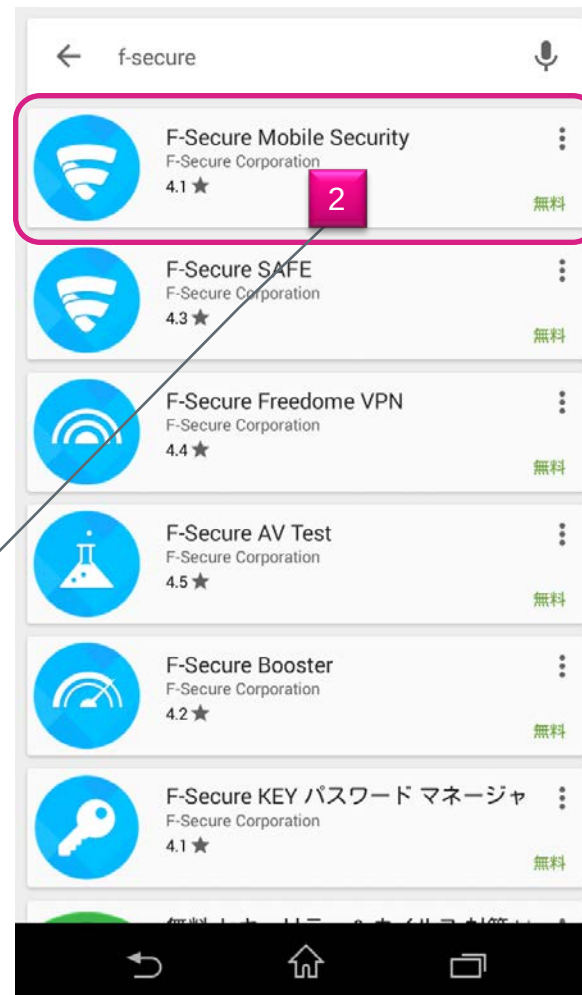
インストール – インストールモジュールのダウンロード



- ① Google Playを開きます。
- ② アプリを選択。
- ③ F-Secureで検索

- ① F-Secure Mobile Security を選択してください。
- ② F-Secure Mobile Security の画面になります。
- ③ インストール を選択します。

インストールが開始されます。



F-Secure Mobile Securityのインストール

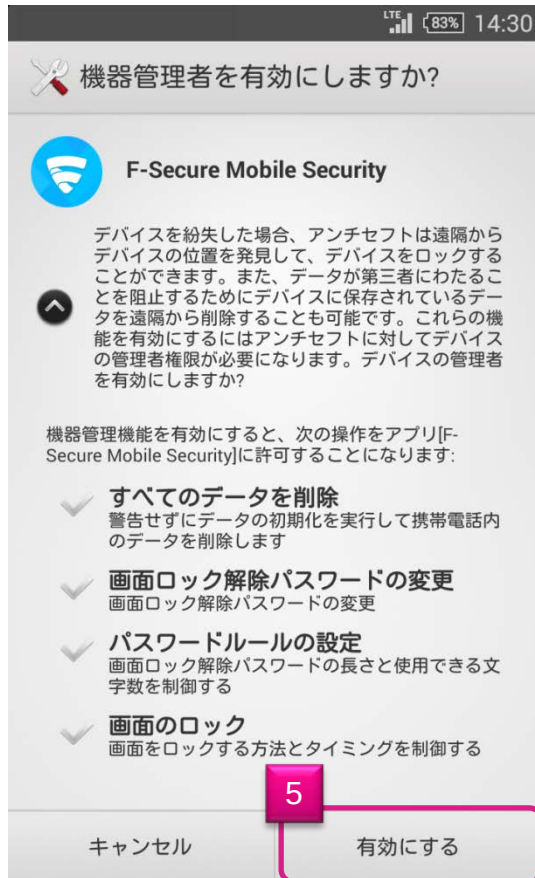


(3)インストールが完了したらアプリケーションを開きます。

(4)利用規約を確認し、同意する をクリックします。



デバイス管理者有効、プログラムのインストール完了/インストール



(6)の画面が表示されたらプログラムのインストールが完了です。

その後、正規ライセンスキーを入力し、製品版に移行します。

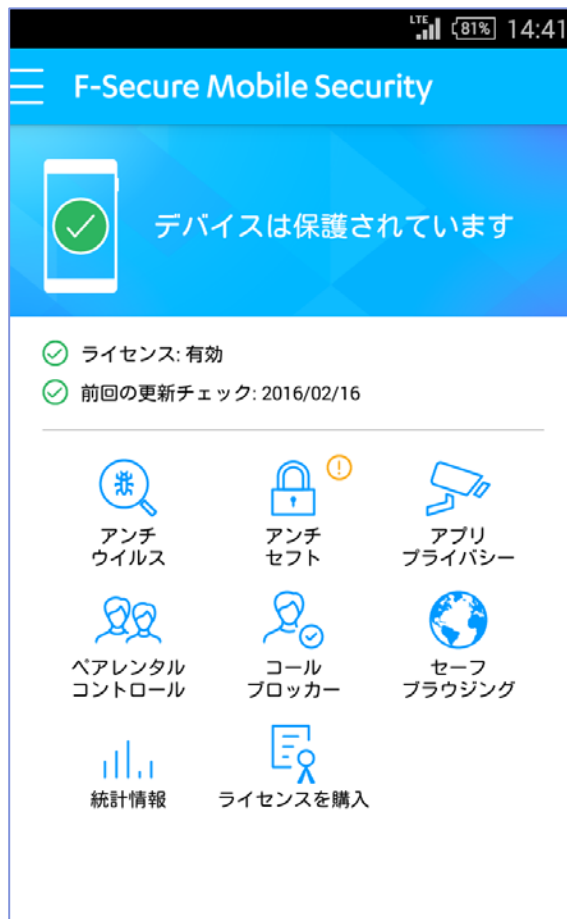
続いてデバイス管理者を有効にします。

ライセンスキーの認証/インストール



メニュー画面から“詳細”をクリックし(7)、その後“ライセンス”をクリックします(8)。続いて、“キーコードをお持ちですか?”をクリックし、正規ライセンスキーを入力します(9)。

インストール終了



以上で、製品版のインストールが完了致しました。

ライセンス：**有効** の表示に替わります。

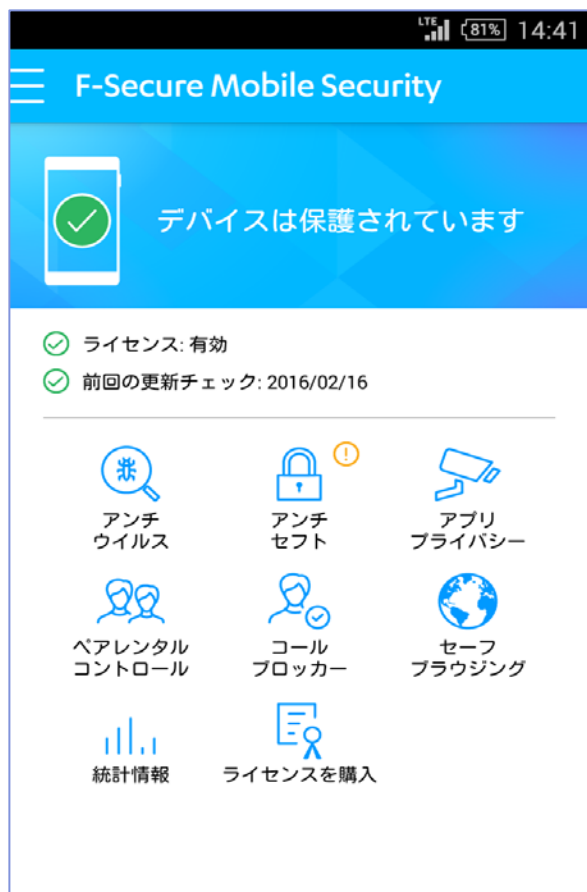
有効 に設定していない機能は、！が表示されています。

次にアンチセフトを有効に設定します。

モバイルデバイス側の操作

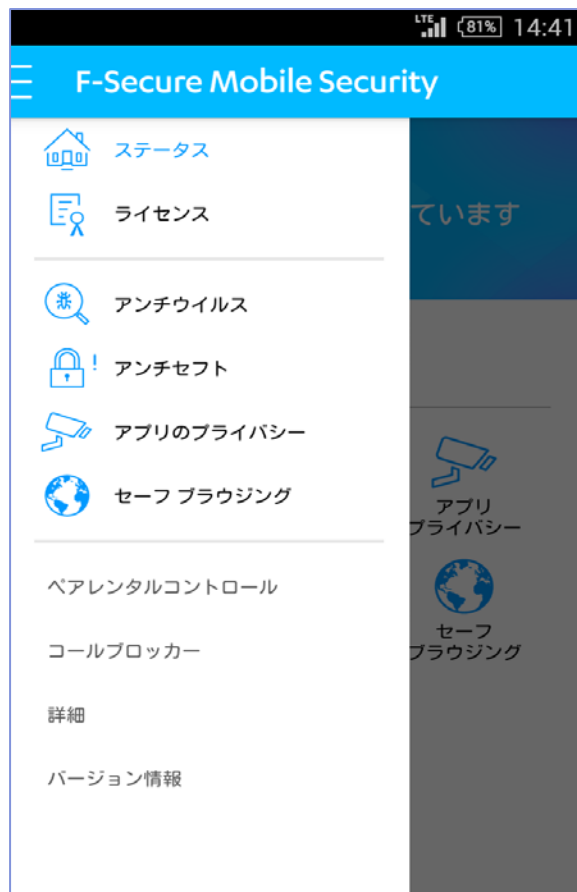
(スキャン機能、盗難・紛失対策、ペアレンタルコントロール設定、連絡先フィルタ設定)

基本画面、メニューリスト



<基本画面>

ステータス（状態）とメニューアイコンを表示



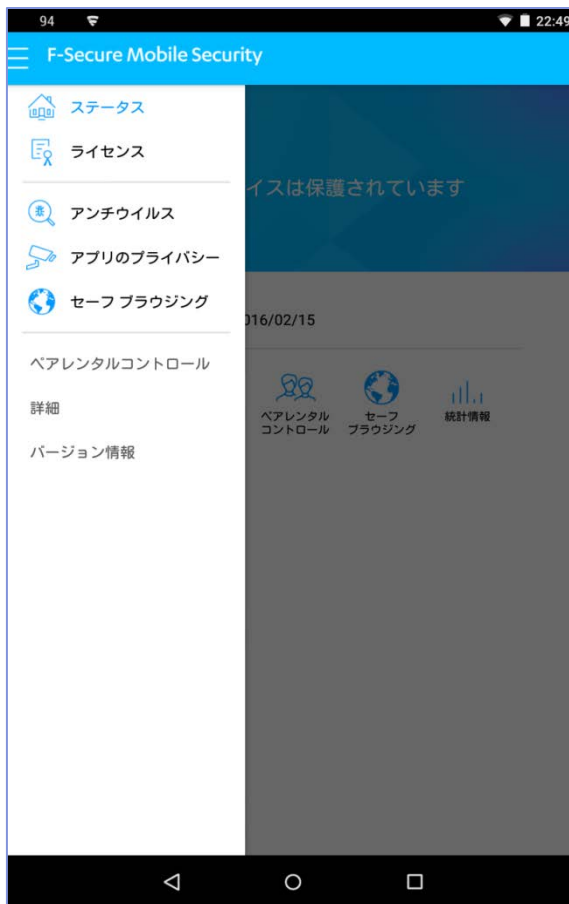
左上の  をクリックするとメニューリストを表示します。

ステータス（状態）は、アンチウイルス、セーフブラウジングが無効に設定されていると“いくつかのサービスが無効です”と表示、これらを有効にすると“デバイスが保護されています”へ変化します。

<画面共通>

- ・左上の  をクリックすると前画面に戻ります
- ・  をクリックするとヘルプ（機能説明）が表示されます

基本画面、メニューリスト（WiFiのみのタブレット）



WiFiのみのタブレットには、
下記機能はありません

- ・ アンチセフト
- ・ コールブロッカー

＜基本画面＞
ステータス（状態）とメニューアイコン
を表示

左上の  をクリックするとメニューリストを
表示します。

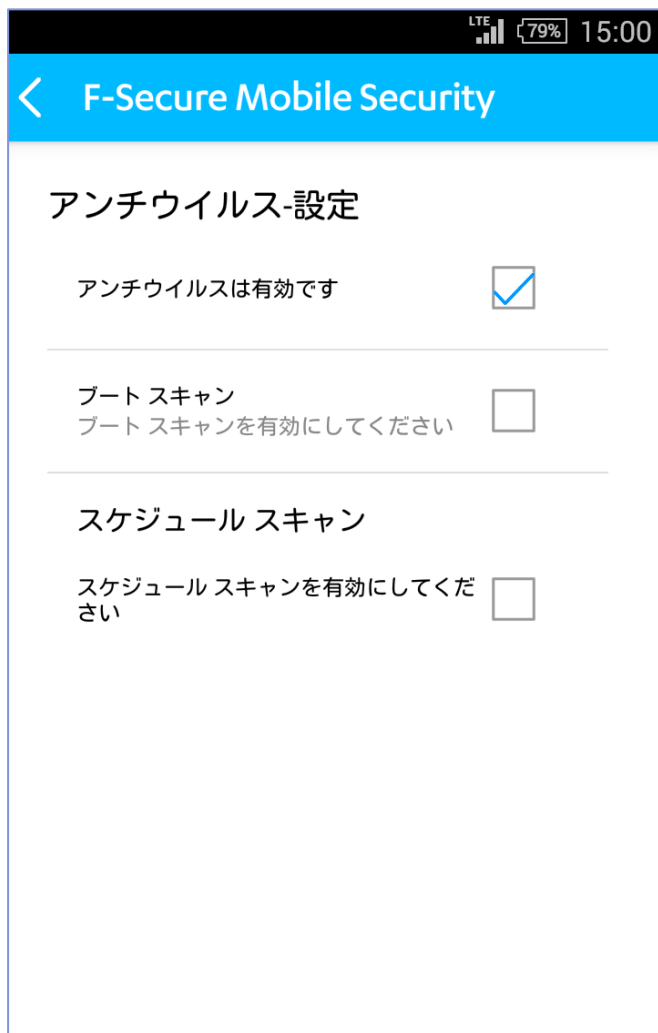
ウイルススキャン機能 / アンチウイルス



基本画面から「アンチウイルス」を選択すると左の画面になります。

- (1)「スキャンする」：手動でのスキャンを開始します。
- (2)「設定」：アンチウイルスの設定変更ができます。

設定 / アンチウイルス

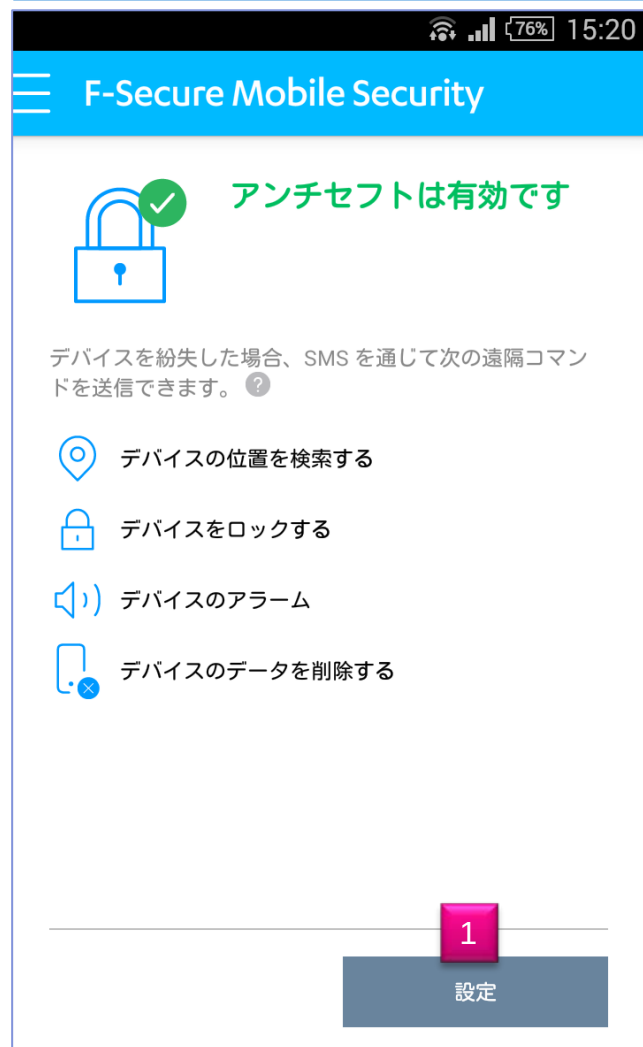


アンチウイルスの設定画面

- (1)アンチウイルスの有効/無効（初期値：有効）
無効にすると、以下の設定はできません。
- (2)ブートスキャン 有効/無効（初期値：無効）
有効にすると端末起動時にハードディスクからアプリケーションがメモリに読み込まれる前にハードディスク全体のウイルススキャンを行います
- (3)スケジュールスキャン有効/無効（初期値：無効）
スキャン間隔、日（間隔が週単位のみ、曜日を設定）、時間が設定できます。

左上の  をクリックすると前画面に戻ります

盗難・紛失対策 / アンチセフト



アンチセフトを利用すると、デバイスを紛失してもデバイスとそのデータを保護することができます。

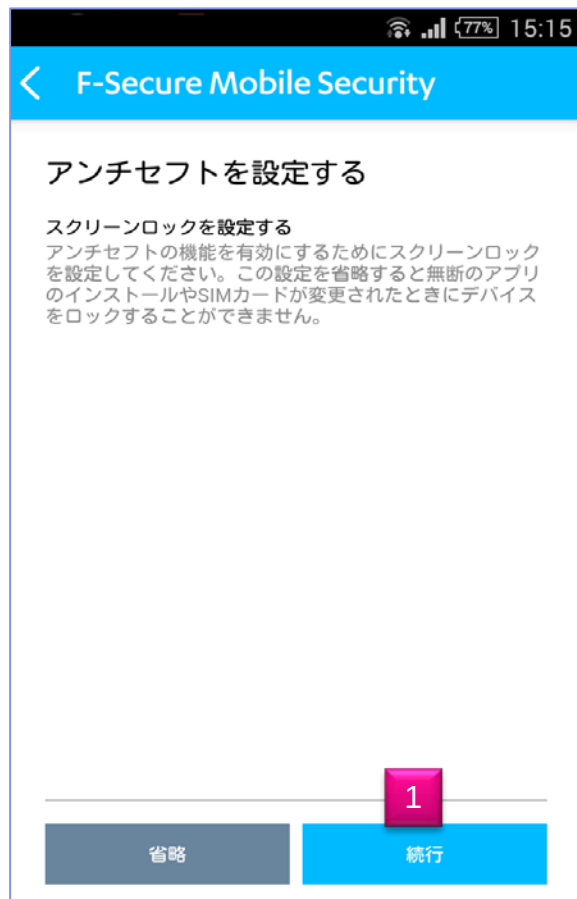
基本画面から「アンチセフト」を選択すると左の画面になります。

(1) 「設定」：アンチセフトの設定変更ができます。初期値は、無効になっています。「設定」が「無効」と表示されています。「無効」をクリックし、アンチセフトの設定を行います。

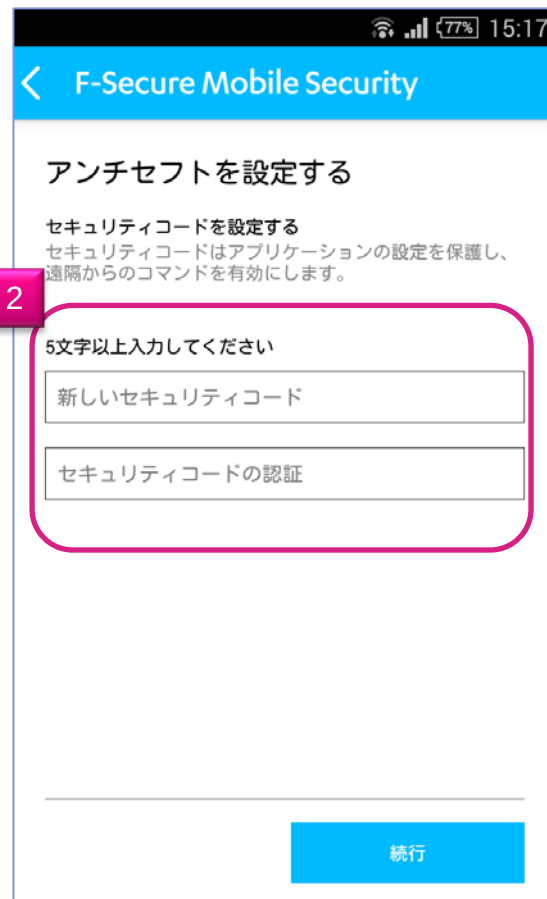
アンチセフトを利用するには、

- ・デバイスのスクリーンロックを有効にする
- ・デバイス管理者を有効にする

アンチセフト機能設定



続行をクリックすると、デバイスの設定画面に移ります
スクリーンロックを設定します



セキュリティコードの設定
任意の英数字 5 文字以上

アンチセフト機能設定

アンチセフトを設定する

メールアドレス
セキュリティコードを忘れた場合、コードをリセットできます。

3 abc@gmail.com

信頼済みの番号
デバイスのSIMカードが変更された場合、ここで指定した番号に通知が送信されます。

4 新しい番号を追加する @

この設定はアンチセフトの設定メニューで後から指定/変更できます。

続行

メールアドレス

「セキュリティコードを忘れました」をリクエストしたとき、ここで登録したメールアドレス宛にリセット方法の案内が届きます。

信頼済み番号

デバイスのSIMが変更された場合、ここで指定した携帯電話にSMSが送信されます。

アンチセフトは有効です

デバイスを紛失した場合、SMS を通じて次の遠隔コマンドを送信できます。②

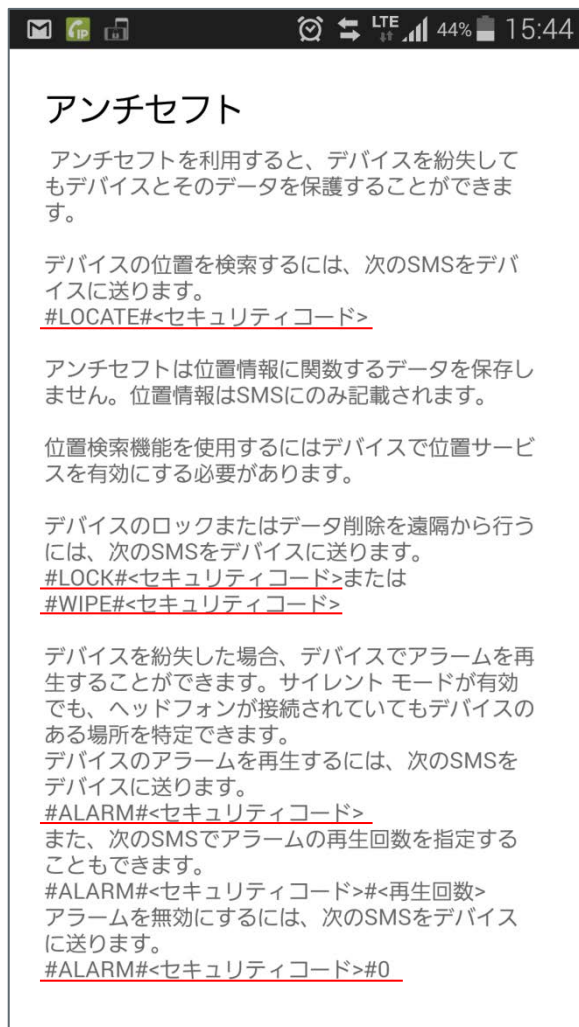
- デバイスの位置を検索する
- デバイスをロックする
- デバイスのアラーム
- デバイスのデータを削除する

5

設定

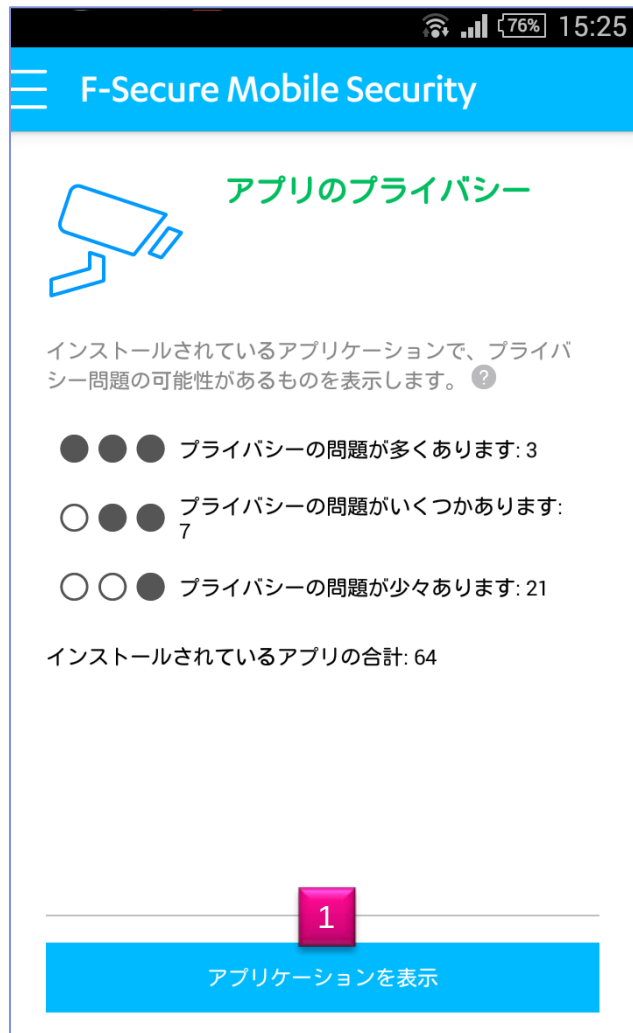
アンチ・セフト機能が有効になると（５）の画面に遷移します。

アンチセフトコマンド



別のデバイスから、盗難/紛失したデバイスに対してのSMSによる通知を行うコマンドの情報になります。

プライバシー侵害 / アプリのプライバシー



インストールされているアプリケーションで、プライバシー問題の可能性があるものをランク別に表示します。

基本画面から「アプリプライバシー」を選択すると左の画面になります。

(1) 「アプリケーションを表示」：
問題のアプリケーション名を表示します。
さらに表示しているアプリケーション名を選択すると具体的な問題点を確認することができます。そして、その画面でアプリケーションを削除（アンインストール）することもできます。

ウェブフィルタリング機能/ペアレンタルコントロール



ペアレンタルコントロールは、Webページのアクセスを制限したり、特定のアプリケーションの1日の使用時間を制限することが可能です。

ペアレンタルコントロールのWebページのアクセス制限はデフォルトのSafeBrowser（セーフブラウザ）を利用することで機能します。

ペアレンタルコントロール有効時は、組み込みブラウザ、Chrome、Dolphinを起動した場合でもセーフブラウザが起動します。

基本画面から「ペアレンタルコントロール」を選択すると左の画面になります。

(1) Off-On

初期値は、左 Offになっています。

ボタンを右へスライドさせるとOnになり、ペアレンタルコントロールが有効になります。

Onにする際にまず、セキュリティコードを設定します（アンチセフトで未設定の場合のみ）。

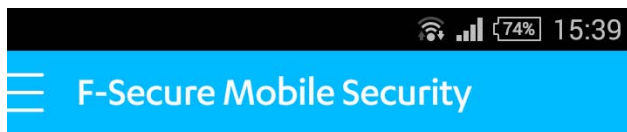
ペアレンタルコントロール機能設定



(1)

- 時間制限 Off-On
初期値は、左 Offになっています。ボタンを右へスライドさせるとOnになります。
そして、時間制限の対象となるアプリを選択し、1日の使用制限を設定。
- 許可したコンテンツ
アクセスできるWebコンテンツのカテゴリを設定。
許可するアプリケーションを選択。

連絡先フィルタ設定機能 / コールブロッカー



コールブロッカー

携帯電話を望ましくない電話から保護します。

コールブロッカーを使用すると、望ましくない番号からの電話をブロックすることができます。アドレス帳または通話履歴からブロックする番号を簡単に指定できます。 ?

望ましくない連絡先からの着信を拒否する事ができます。また、電話をかけることもブロックされます。Android 4.3以前は、SMS/MMSの拒否、SMS/MMSの送信もブロックします。左の画面は、Android 4.4の画面です。

基本画面から「コールブロッカー」を選択すると左の画面になります。

(1) 「設定」：詳細設定の変更ができます。初期値は、無効になっています。「設定」が「無効」と表示されています。「無効」をクリックすると、コールブロッカーが有効になります。

(2) 「ブロックリスト」：ブロックする電話番号を入力します。



コールブロッカーの設定



ブロック履歴

ブロックした電話番号の履歴を確認することができます。

ブロックリスト

拒否する電話番号を設定します。

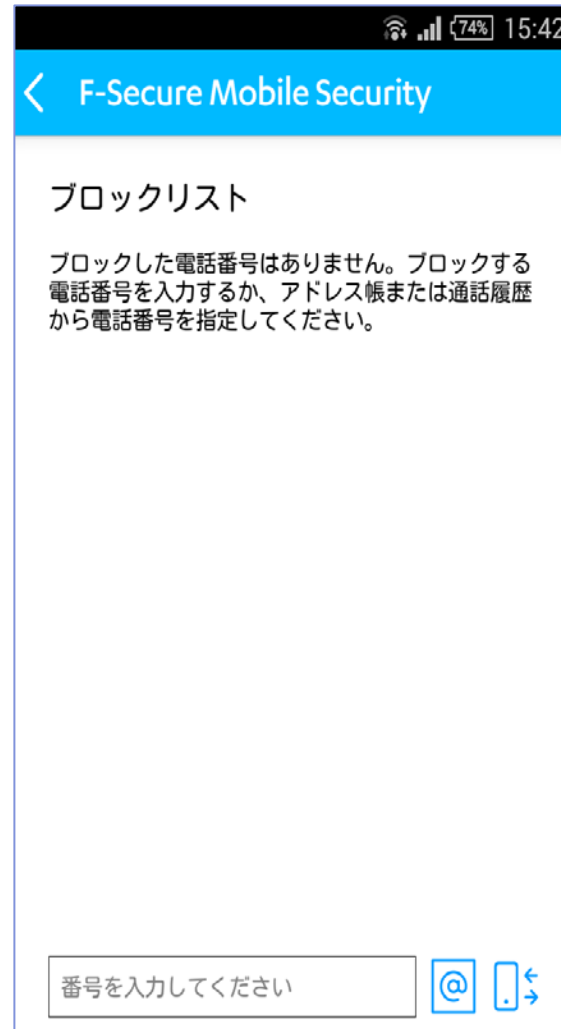
入力画面は、右の画面になります。

登録済みの電話番号を表示します。

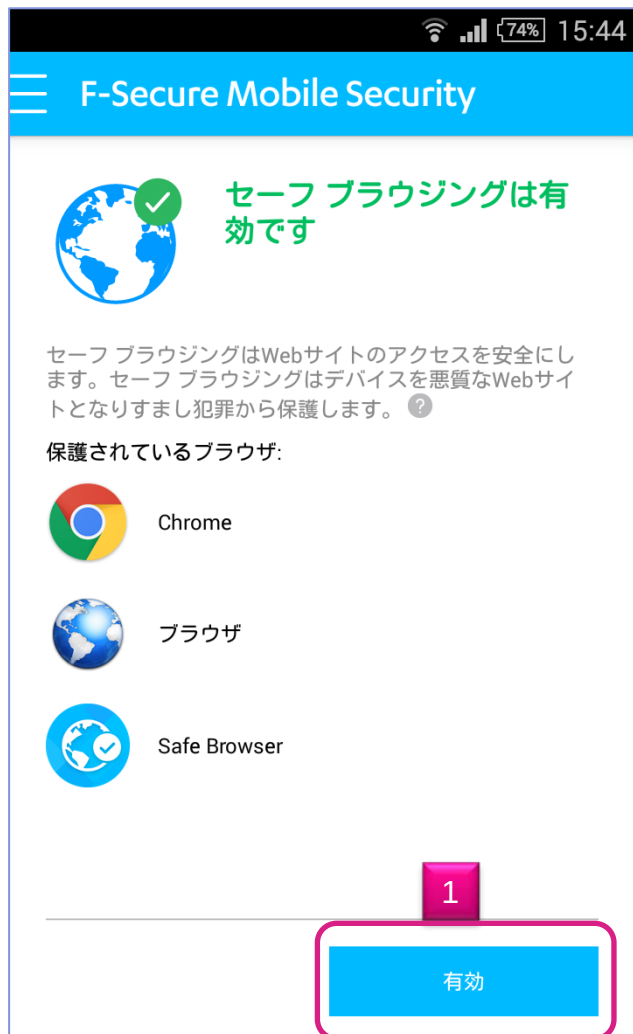
「番号を入力してください」
拒否したい電話番号を入力します。

 [連絡先アドレス帳]から
指定できます

 通話履歴から指定できます



ブラウザ保護 / セーフブラウジング



個人情報（クレジットカード情報、ユーザアカウント情報、パスワードなど）を盗むWebサイトからユーザを保護します。

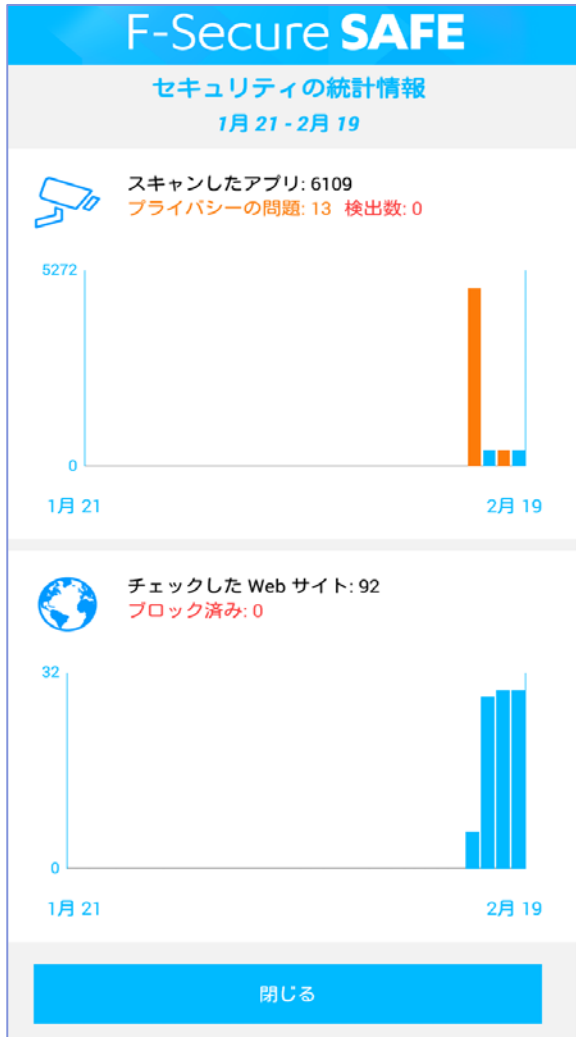
セーフブラウジングは透過的に動作し、危険なサイトにアクセスしようとした場合、ブロックされ、通知画面になります。

基本画面から「セーフブラウジング」を選択すると左の画面になります。

(1) 「有効」：初期値は、有効になっています。
「有効」をクリックすると、無効になります。

セーフブラウジングが機能するブラウザを表示しています。ただし、ペアレンタルコントロールを有効にした場合、保護されているブラウザはモバイルセキュリティのSafe Browserのみになり、セーフブラウジングを無効にすることができません。

統計情報



モバイルセキュリティで実行した過去30日間の統計情報をグラフ表示します。

- ・ スキャンしたアプリ
- ・ チェックしたWebサイト

メニューリスト 詳細、バージョン情報

F-Secure Mobile Security	
ライセンス	
更新	
詳細	
アンインストール	
評価	

<詳細>

ライセンス：有効、別のライセンスでの認証

更新：前回の更新チェック日表示、

自動更新の有効/無効

マイプロバイダ：WiFi接続時のみ自動更新

全プロバイダ：WiFi+3G・4G/LTE接続時自動更新

無効：自動更新しない

手動での更新、匿名データ収集の許可

詳細：F-Secureのオンライン情報サイトへのリンク

アンインストール：モバイルセキュリティをアンインストールします

評価：page.7左の画面になります。

F-Secure Mobile Security	
バージョン情報	
バージョン15.4.012621 FS_GP	
スキャナビルド1.1.214600	
IAB のバージョン: v1.0-85-gb90c1fc	
ブラウザのバージョン: 2.0-296-gdd44a3b	
Web エンジン バージョン:	
14.43.343.22.3f7d3d0(89a0d19)	
LORSP client version: 0.1-16-g7d2715a	
ユーザ: 351691061500865	
ライセンス キーコード:	
*****-*****-*****	
GCM: 7	

<バージョン情報>

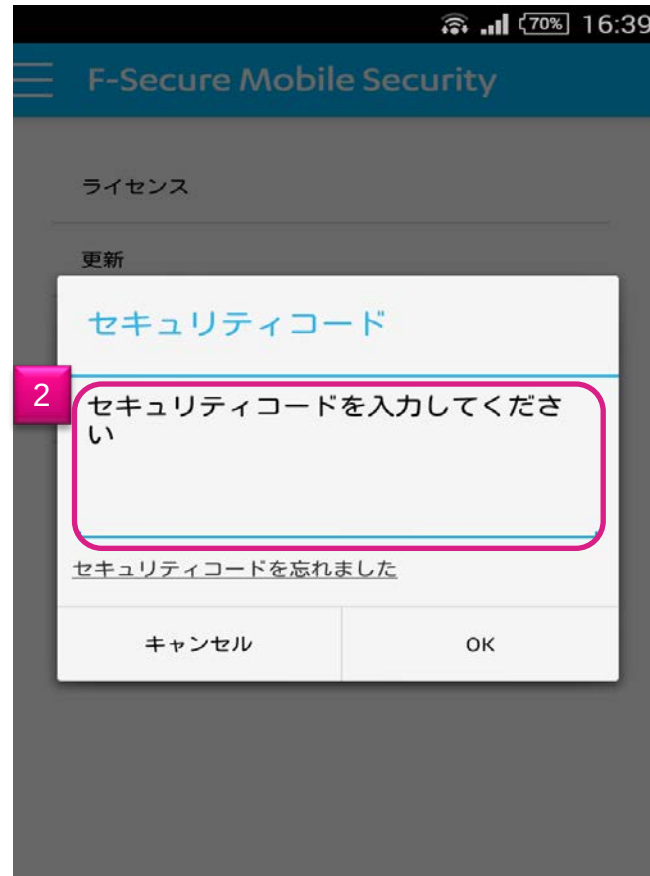
モバイルセキュリティ本体のバージョン、各モジュールのバージョンを表示します。

ライセンスキーを確認することができます。

F-Secure Mobile Security削除

F-Secureアプリ本体操作編

F-Secure Mobile Securityの削除 (アプリ本体設定から削除)



F-Secure Mobile Securityのメインメニューより「詳細」を選択、その後「アンインストール」を選択致します。(1) そして、セキュリティコードの入力画面が表示されますので、セキュリティコードを入力します。(2)

F-Secure Mobile Securityの削除 (アプリ本体設定から削除)



アンインストールしていいか否かを再度聞かれますので、アンインストールする場合「OK」を押します。(3)

一瞬アンインストール完了 と表示し、ホーム画面に戻ります。

補足事項 - KDDI au端末での国際SMS受信方法

補足事項 - KDDI au端末での国際SMS受信方法

➤ KDDI auの仕様

- ✓ SMS受信時、本文にURL、電話番号、9-10桁の番号、#、*、p、l、o等が本文に記載されていると迷惑メールとして配信拒否されます。

➤ 国際SMS受信が必要な場合の手順

- ✓ KDDI au携帯から090-4444-0010宛てに本文に 解除 と記載したCメールを送信します。解除が完了した旨のメッセージを受信すると上記制限が解除されます。これにより、URLや電話番号などが本文に記載されているSMSを受信できるようになります。
- ✓ KDDI au ショップもしくはお電話によるCメール迷惑メール受信の制限解除を依頼します。

➤ 詳細は下記URLをご参照ください。

http://www.au.kddi.com/service/email/support/meiwaku/cmail/anshin_block.html